平成 26 年第 1 回更別村議会臨時会会議録

平成 26 年 1 月 21 日

1. 出席及び欠席の議員は別表 1 のとおりである。
2. 会議事件は別表 2 のとおりである。
3. 地方自治法第 121 条の規定により説明のため出席したものは別表 3 のとおりである。
4. 本会議の書記は下記の者である。

事務局長 末田晃啓 書記 鏈水 千恵
書記 佐藤 ちはる

	議 事
議 長	ただいまの出席議員は、7名であります。 定足数に達しておりますので、これより平成 26 年第 1 回更別村議会臨時会を開会いたします。(10 時 00 分) 村長より招集の挨拶があります。 岡出村長
村 長	本日ここに、平成 26 年第 1 回更別村議会臨時会の招集をお願い申し上げましたところ、議員各位には、大変ご多忙の中にご出席を賜り、厚く御礼を申し上げます。 迎えました新しい年は、平穏な幕開けであります。年越し協議となりました T P P の行方が大変懸念されますし、またアベノミクス効果が感じられない地方にとっては逆に円安による諸物価の上昇、電気料金の値上げ、また本年 4 月からの消費税 3 % アップ等によって、更なる経済の落ち込みが心配されるところであります。 こうした情勢をしっかりと受け止め、安心して暮らせるいつまでも住み続けたいまちづくりに組織を上げ取り組んでまいりたいものであります。 本年も議員各位のご指導とご協力を切にお願い申し上げます。 本臨時会におきましては、専決処分をさせていただきました一般会計補正予算の承認をいただく件、本年 4 月からの消費税 3 % 増税に伴う関連条例の一部改正関係 9 件と一般会計補正予算の合計 11 件について、ご審議を願うこととしてございます。 よろしくお願いを申し上げ、開会にあたりましてのご挨拶といたします。
議 長	村長の挨拶が終わりました。 ただちに本日の会議を開きます。(10 時 03 分)
議 長	本日の議事日程はあらかじめお手もとに配布したとおりであります。 日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。 会議録署名議員は、会議規則第 118 条の規定により、議長において、1 番高木さん、2 番高橋さんを指名いたします。
議 長	日程第 2、議会運営委員長報告を行います。 さきの本会議において、議会運営委員会に付託いたしました本臨時会の

議事、運営等に関し協議決定した内容についての報告を求めます。

松橋議会運営委員長

議会運営委員長 議会運営委員会において協議、決定した内容をご報告いたします。

さきに、第1回村議会臨時会の議事運営等に関して、議長から諮問がありましたので、これに応じ1月21日午前8時45分より議会運営委員会を開き、付議事件及び議事日程並びに会期等について慎重に協議いたしました。

その結果、会期については、提出案件の状況などを考慮し検討した結果、本日1日間とすることが適当であると認められました。

以上、委員会での結果をご報告申し上げましたが、本臨時会の議事運営が円滑に行われますよう、よろしくお願い申し上げます。

議長 委員長の報告が終わりました。

議長 議長 なお、ただいまの委員長報告に対する質疑は省略いたします。

議長 議長 日程第3、会期決定の件を議題といたします。

議長 議長 おはかりいたします。

議長 議長 本臨時会の会期は、本日1日間といたしたいと思っております。

議長 議長 これにご異議ありませんか。

議長 議長 (異議なしの声あり)

議長 議長 異議なしと認めます。

議長 議長 したがって、会期は1日間と決定しました。

議長 議長 日程第4、諸般の報告をいたします。

議長 議長 諸般の報告は、印刷してお手もとに配布しておきましたから、ご了承願います。

議長 議長 日程第5、教育行政報告を行います。

議長 議長 教育行政報告は文書で配布されております。

議長 議長 これで教育長からの教育行政報告を終わります。

議長 議長 これから教育行政報告に対する質疑を行います。

議長 議長 質疑の発言を許します。

議長 議長 (ありませんの声あり)

議長 議長 質疑なしと認めます。

議長 議長 これで質疑を終わります。

議長 議長 日程第6、承認第1号、平成25年度更別村一般会計補正予算(第4号)の専決処分の承認を求める件を議題といたします。

議長 議長 提案理由の説明を求めます。

村 長 岡出村長

村 長 承認第1号、平成25年度更別村一般会計補正予算(第4号)の専決処分の承認を求める件でございます。

村 長 平成25年度更別村一般会計補正予算(第4号)について、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したので、同条第3項の規程により、これを報告し、承認を求めるものでございます。

村 長 理由といたしましては、地方自治法第179条第3項の規定により報告し、承認を求めるものでございます。

1枚めくっていただきます。

専決第1号の写しでございます。

平成25年度更別村一般会計補正予算(第4号)を別紙のとおり専決処分するというでございます。

理由といたしましては、歳入歳出予算について、法人村民税の確定に伴う予定納付分の還付を行うため、緊急に補正をする必要が生じたが、議会を招集する暇がないため、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したものでございます。

1枚めくっていただきますと、平成25年度更別村一般会計補正予算(第4号)でございます。

第1条といたしまして、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,947千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4,659,919千円とするものでございます。

歳出より説明申し上げます。

6ページをお願い申し上げます。

歳出でございますが、款2総務費、項2徴税費、目1税務総務費におきまして、3,947千円を追加するものでございます。この追加に関しましては、法人住民税、確定申告に伴いまして予定納税分でございます。

次に歳入、5ページをお願い申し上げます

款9地方交付税、項1地方交付税、目1地方交付税、今般の還付に関しまして、地方交付税3,947千円を追加し、歳入歳出のバランスを取るものでございます。

以上、説明といたします。

ご承認賜りますようよろしくお願い申し上げます。

議長 説明が終わりましたので、これから本案に対する質疑を行います。
質疑の発言を許します。

議長 (ありませんの声あり)

議長 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから本案に対する討論を行います。

討論の発言を許します。

議長 (原案賛成の声あり)

議長 これで討論を終わります。

これから承認第1号、平成25年度更別村一般会計補正予算(第4号)の専決処分の承認を求める件を採決いたします。

本案は、承認することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

議長 異議なしと認めます。

したがって、承認第1号は承認することに決定しました。

議長 日程第7、議案第1号、更別村行政財産の使用料徴収条例の一部を改正する条例制定の件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

村 長

岡出村長

議案第1号、更別村行政財産の使用料徴収条例の一部を改正する条例制定の件でございます。

更別村行政財産の使用料徴収条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定するものであります。

1の理由でございますけれども、社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律の施行に伴い、消費税率が引き上げになることから、更別村使用料等審議会の答申を受けて、この条例を制定しようとするものでございます。

2の要旨でございますが、行政財産における建物の使用料を算出する際の消費税に係る規定を100分の105を乗じて得た額から消費税及び地方消費税相当額を加えて得た額に改正するものであります。

次のページをお願い申し上げます。

改正する条例の本文でございますけれども、現行と改正後、対比表を載せてございますが、第3条の条文中、算出する際に100分の105を乗じて得た額となつてございますけれども、先程の説明のとおり消費税及び地方消費税相当額を加えて得た額とすることに改めるものでございます。

附則といたしまして、この条例は平成26年4月1日から施行するものでございます。

役場行政財産の使用料徴収条例で該当するものは役場のATM、そういうものが該当してくるということでございまして、一般的には大きな影響はないものと見てございます。

なお、この改正に伴いまして、規則についても一部改正が必要となつてございます。改正内容につきましては、資料を提出してございますので、お目通しをお願いするものであります。

以上、提案説明といたします。

ご審議方よろしくお願い申し上げます。

議 長

説明が終わりましたので、これから本案に対する質疑を行います。

質疑の発言を許します。

議 長

(ありませんの声あり)

質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから本案に対する討論を行います。

討論の発言を許します。

議 長

(原案賛成の声あり)

これで討論を終わります。

これから議案第1号、更別村行政財産の使用料徴収条例の一部を改正する条例制定の件を採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

議 長

異議なしと認めます。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

議 長	<p>日程第8、議案第2号、更別村普通河川管理条例の一部を改正する条例制定の件を議題といたします。</p> <p>提案理由の説明を求めます。</p> <p style="text-align: center;">岡出村長</p>
村 長	<p>議案第2号、更別村普通河川管理条例の一部を改正する条例制定の件でございます。</p> <p>更別村普通河川管理条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定するものでございます。</p> <p>1の理由といたしましては、議案第1号と同じでございますので省略をさせていただきます。</p> <p>2の要旨でございますけれども、土地占用料、土砂採取料、その他の河川産出物採取料及び流水占用料を算出する際の消費税に係る規定を「100分の105を乗じて得た額」から「消費税及び地方消費税相当額を加えて得た額」に改めるものであります。</p> <p>この件に関しましても、現在、水利使用料として4件の方が該当するものでございます。</p> <p>次のページが一部を改正する条例の本文でございますけれども、これにつきましても、先程来から説明のとおりでございますので省略をさせていただきます。</p> <p>附則といたしまして、この条例は平成26年4月1日から施行するものでございます。</p> <p>以上、提案説明といたします。</p> <p>ご審議方よろしくお願ひ申し上げます。</p>
議 長	<p>説明が終わりましたので、これから本案に対する質疑を行います。</p> <p>質疑の発言を許します。</p> <p style="text-align: center;">4番 松橋さん</p>
4番松橋議員	<p>ここで確認というかお尋ねをしますけれども、土地占用料、土砂採取料、今、河川につきましては、4件の方が河川の使用権を持っているという説明がありまして理解しますけれども、これはあくまでも村の土地から例えば土を取る、石を取るという理解ですか。例えば個人の山なり、農地はあまりないでしょうけれども、それについては該当していないという理解で良いのですか。</p>
議 長 産業課長	<p style="text-align: center;">安部産業課長</p> <p>あくまでも更別村が所有する河川敷地内での採取に関してです。</p> <p>個人の持ち物に関しては関係ありません。</p>
議 長 4番松橋議員	<p style="text-align: center;">4番 松橋さん</p> <p>それでここに河川管理と、あくまでも川について限定されているということですね。例えば村の土地の平地というか山を何かの理由で石とか砂とかを取る場合は、また別の条例という意味ですか。これは川だけに限った条例ですね。</p>
議 長 産業課長	<p style="text-align: center;">安部産業課長</p> <p>あくまでも河川敷地に限った条例でございます。</p>

議	長	他に質疑はありませんか。 (ありませんの声あり)
議	長	これで質疑を終わります。 これから本案に対する討論を行います。 討論の発言を許します。 (原案賛成の声あり)
議	長	これで討論を終わります。 これから議案第2号、更別村普通河川管理条例の一部を改正する条例制定の件を採決いたします。 本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。 (異議なしの声あり)
議	長	異議なしと認めます。 したがって、本案は原案のとおり可決されました。
議	長	日程第9、議案第3号、更別村廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定の件を議題といたします。 提案理由の説明を求めます。
村	長	岡出村長 議案第3号、更別村廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定の件でございます。 更別村廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定するものでございます。 1の理由といたしましては、前議案のとおりでございますので省略をさせていただきます。 2の要旨でございますが、し尿処理手数料を次のように改正するものでございます。 (1)基本料400リットルまでの基本料金を2,800円から2,880円に改正するものでございます。 (2)基本料400リットルをこえ50リットル増す毎の基本料金を350円から360円に改正するものであります。 次のページをお願い申し上げます。 一部を改正する条例の本文でございますけれども、別表第2の表中、現行では、400リットルまで2,800円となっているものを改正後におきましては2,880円、400リットルをこえ50リットル増す毎に350円を360円に改正しようとするものでございます。 これにつきましては、業者が直接村民の方々から徴収することになります。今般3%加算して料金を決めないと、この3%アップ分が業者の直接負担となるものでございますので、今般このような形で改正するものであります。 附則として、この条例は平成26年4月1日から施行するというようにしてございます。 以上、提案説明といたします。 ご審議方よろしくお願い申し上げます。

議	長	説明が終わりましたので、これから本案に対する質疑を行います。 質疑の発言を許します。 (ありませんの声あり)
議	長	質疑なしと認めます。 これで質疑を終わります。 これから本案に対する討論を行います。 討論の発言を許します。 (原案賛成の声あり)
議	長	これで討論を終わります。 これから議案第3号、更別村廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定の件を採決いたします。 本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。 (異議なしの声あり)
議	長	異議なしと認めます。 したがって、本案は原案のとおり可決されました。
議	長	日程第10、議案第4号、更別村営農用水給水条例の一部を改正する条例制定の件を議題といたします。 提案理由の説明を求めます。
村	長	岡出村長 議案第4号、更別村営農用水給水条例の一部を改正する条例制定の件であります。 更別村営農用水給水条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定するものでございます。 1の理由でございますが、基本数量10立方メートルに満たない少水量利用者が多数存在する実態に配慮し、使用水量に応じた応分の負担となるよう使用料を改正するものであります。また、社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律の施行による消費税率の引き上げに伴う、今後の経営状況を考慮いたしまして、更別村使用料等審議会の答申を受けて、この条例を制定しようとするものであります。 2の要旨でございますけれども、営農用水使用料を次のように改正するものであります。 (1) 家事用の基本水量を10立方メートルから5立方メートルに、改正し、基本料金を2,000円から900円に改正するものであります。 (2) 営農用の基本料金を4,000円から3,600円に改正する。 (3) 家事用と営農用の超過料金を200円から180円に改正するものであります。 次のページをお願い申し上げます。 改正する条例の本文でございますけれども、現行と改正後を対比してございますけれども、それぞれ、ただ今説明のとおり現行、改正後載せたとおりの改正とするものであります。 附則といたしまして、この条例は平成26年4月1日から施行するもの

であります。

以上、提案説明といたします。

ご審議方よろしくお願ひ申し上げます。

議長 説明が終わりましたので、これから本案に対する質疑を行います。
質疑の発言を許します。

4番 松橋さん

4番松橋議員 今の説明の中で、基本数量、10立方メートルに満たない人が多く存在する、それで5立方メートルにしますよという理解はするのですけれども、もっと具体的に数字をあげて説明をして下さい。どういうバランスになっているのか。

議長 三好副村長

副村長 小水量世帯の状況でございますけれども、今の営農用水の部分では10立方メートル未満が全体の26.2%というような状況になってございます。またこれまでも料金を統一しているところでございますけれども、簡易水道の部分でございますけれども、後程、条例提案させていただくところでございますが、その部分については、10立方メートル未満の小水使用量世帯が48.7%というふうになってございまして、10立方メートルで現在進めておりますけれども、小水量の方について負担が過大になっているということで今回見直しをさせていただくということでございます。

議長 他に質疑はありますか。

(ありませんの声あり)

議長 これで質疑を終わります。

これから本案に対する討論を行います。

討論の発言を許します。

(原案賛成の声あり)

議長 これで討論を終わります。

これから議案第4号、更別村営農用水給水条例の一部を改正する条例制定の件を採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

議長 異議なしと認めます。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

議長 日程第11、議案第5号、更別村公共下水道条例の一部を改正する条例制定の件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

岡出村長

村長 議案第5号、更別村公共下水道条例の一部を改正する条例制定の件であります。

更別村公共下水道条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定するものでございます。

1の理由でございますが、基本汚水量(10立方メートル)に満たない少

水量利用者が多数存在する実態に配慮し、使用水量に応じた応分の負担となるよう使用料を改正するものであります。また、社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律の施行による消費税率の引き上げに伴う今後の経営状況を考慮し、更別村使用料等審議会の答申を受けて、この条例を制定しようとするものであります。

2の要旨でございますが、公共下水道使用料を次のように改正するものであります。

(1) 基本料金の汚水量を10立方メートルから5立方メートルに改正をし、料金を1,500円から900円に改正するものであります。

(2) 超過料金を150円から180円に改正する。

次のページをお願い申し上げます。

改正する条例の本文でございますが、現行と改正後を示してございますが、一般家庭用の10立方メートル、1,500円となっておりますが、これを5立方メートルまでで900円に改めるものであります。また、超過1立方メートル150円となっておりますが、これにつきましては180円に逆に値上げをするということでございます。

これは水道と下水道はそれぞれ規定がございますけれども、水道につきましては、かなり財源的にも余裕が出てきておりますけれども、下水道につきましては大幅な赤字、繰出しということになってございますので、今般、水道については値下げ、下水についてはそれなりに負担をいただくというバランスを取っての体制となるものでございます。

附則といたしまして、この条例は平成26年4月1日から施行するものであります。

以上、提案説明といたします。

ご審議方よろしくお願い申し上げます。

議長

説明が終わりましたので、これから本案に対する質疑を行います。

質疑の発言を許します。

3番 赤津さん

3番赤津議員

今の村長の説明で、水道は財政が少し良いと、それから下水道はちょっと落ちるといふ意味のバランスを取るということなのですが、一般家庭で水の使用料が減るといふか、それはどういう理由のもとでなっているのかお聞きしたいと思います。

10立方を5リットルに基本料金を下げるといふことは半分なので、だからこれは大きな基本料金の改定です。半分に下げるといふようなことはどういう理由のもとで水を使わなくなったのか。節約と理解して良いものかどうなのか、その辺を含めてお聞きしたいと思います。

議長

三好副村長

副村長

節約の状況については、細かくはなかなかわからないところではございますけれども、特に高齢者世帯の方から単身者世帯の方がずっと最近数年間で利用状況を見ますと、先程申し上げましたような使用水量となっているということで、やはり実態に即した料金体系とするのが最善かというこ

とで提案させていただいたところでございます。

特に高齢者の方々の意見の中には節約意識が高いということで、今までの10立方メートルでいきますと、料金の部分でかなりお風呂の入る回数だったり、そういったものを節約しようというようなことがあるものですから、実態に即した料金体系にしようということで、今回若干思い切った部分ではございますけれども、多くの方が10立米メートル未満の方がいるものから、こういったことで設定をさせていただいたところでございます。また水道会計、下水道会計の財源補てん分の状況等も踏まえましてバランスを取った形での設定ということにさせていただいたところでございます。

議 長
3番赤津議員

3番 赤津さん

今の答弁で理解は出来ます。それで当時10立方メートルで最初に設定した時と今では村としては下げた場合、総体的に村の会計としてはどうですか。どの位下がりますか。その辺、積算していますか。

議 長
建設水道課長

三品建設水道課長

全体的な部分で申し上げたいと思います。簡易水道で大体7,600千円程くらい減額になるのではないかと見ております。それから下水道につきましては、300千円程度くらいの増額になるのではないかと試算したところでございます。

議 長

他に質疑はありませんか。

(ありませんの声あり)

議 長

これで質疑を終わります。

これから本案に対する討論を行います。

討論の発言を許します。

(原案賛成の声あり)

議 長

これで討論を終わります。

これから議案第5号、更別村公共下水道条例の一部を改正する条例制定の件を採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

議 長

異議なしと認めます。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

議 長

日程第12、議案第6号、更別村農業集落排水条例の一部を改正する条例制定の件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

岡出村長

村 長

更別村農業集落排水条例の一部を改正する条例制定の件であります。

更別村農業集落排水条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定するものでございます。

1の理由でございますけれども、基本汚水量10立方メートルに満たない少水量利用者が多数存在する実態に配慮し、使用水量に応じた応分の負担となるよう使用料を改正するものであります。また、社会保障の安定財源

の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律の施行による消費税率の引き上げに伴う今後の経営状況を考慮し、更別村使用料等審議会の答申を受けて、この条例を制定しようとするものであります。

2の要旨でございますけれども、農業集落排水施設使用料を次のように改正するものであります。

(1) 基本料金の汚水量を10立方メートルから5立方メートルに、料金を1,500円から900円に改正するものでございます。

(2) 超過料金を150円から180円に改正するものでございます。

これにつきましては議案第5号と内容が同じでございますので、その他の説明については省略をさせていただきたいと存じます。

附則として、この条例は平成26年4月1日から施行するものであります。

以上、提案説明といたします。

ご審議方よろしくお願ひ申し上げます。

議長 説明が終わりましたので、これから本案に対する質疑を行います。
質疑の発言を許します。

(ありませんの声あり)

議長 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから本案に対する討論を行います。

討論の発言を許します。

(原案賛成の声あり)

議長 これで討論を終わります。

これから議案第6号、更別村農業集落排水条例の一部を改正する条例制定の件を採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

議長 異議なしと認めます。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

議長 日程第13、議案第7号、更別村道路占用料徴収条例の一部を改正する条例制定の件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

岡出村長

村長 議案第7号、更別村道路占用料徴収条例の一部を改正する条例制定の件でございます。

更別村道路占用料徴収条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定するものでございます。

1の理由でございますけれども、これにつきましては議案第1号他同様の理由でございますので、省略をさせていただきます。

2の要旨でございますけれども、道路占用料を算出する際の消費税に係る規定を100分の105を乗じて得た額から消費税及び地方消費税相当額を

加えて得た額に改正するものでございます。

次のページが改正条例の本文でございますけれども、この件につきましても第1号と同じ様な内容でございますので、そのために内容の説明は省略をさせていただきます。

これに係る料金の実績でございますけれども、ほとんど該当がありません。

附則として、この条例は平成26年4月1日から施行するものであります。

以上、提案説明といたします。

ご審議方よろしくお願ひ申し上げます。

議長 説明が終わりましたので、これから本案に対する質疑を行います。
質疑の発言を許します。

(ありませんの声あり)

議長 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから本案に対する討論を行います。

討論の発言を許します。

(原案賛成の声あり)

議長 これで討論を終わります。

これから議案第7号、更別村道路占用料徴収条例の一部を改正する条例制定の件を採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

議長 異議なしと認めます。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

議長 この際暫時休憩いたします。

午前11時00分まで休憩いたします。 (10時45分)

議長 休憩前に引き続き会議を開きます。 (11時00分)

議長 日程第14、議案第8号、更別村水道事業給水条例の一部を改正する条例制定の件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

岡出村長

村長 議案第8号、更別村水道事業給水条例の一部を改正する条例制定の件でございます。

更別村水道事業給水条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定するものでございます。

1の理由といたしましては、議案第4号の営農用水と内容的に同じでございますので省略をさせていただきます。

2の要旨でございますが、簡易水道使用料を次のように改正するものであります。

(1) 月の中途より使用の開始、中止等が発生する場合の料金を算出する際使用日数が15日以下で使用水量が基本水量の2分の1以下のときに

において、基本水量を半額とする規定を廃止するというにしております。これは今般、10立方メートルから5立方メートルに基本水量の引き下げを行うことによりまして、この規定につきましては廃止をさせていただきます。

(2) 家事用の基本水量を10立方メートルから5立方メートルに、基本料金を2,000円から900円に改正するものでございます。

(3) 業務用の基本料金を4,000円から3,600円に改正する。

(4) 家事用と業務用の超過料金を200円から180円に改正するものでございます。

次のページが改正条例の本文でございますけれども、ただ今説明したとおり、それぞれ改正するものでございます。

内容的には第23条の2項につきましては、先程の説明のとおり廃止をするものでございます。したがって、以下条文を繰上げするとともに内容の精査をさせていただきます。

別表第1条関係に関しましては、それぞれ説明のとおり現行、家事用、10立方メートルを5立方メートルに、また基本料金を2,000円から900円に改正する、また、業務用につきましては、4,000円から3,600円に、超過の使用水量に関しましては、200円から180円に改めるというものでございます。

附則として、この条例は平成26年4月1日から施行するものであります。

以上、提案説明といたします。

ご審議方よろしくお願ひ申し上げます。

議長 説明が終わりましたので、これから本案に対する質疑を行います。
質疑の発言を許します。

(ありませんの声あり)

議長 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから本案に対する討論を行います。

討論の発言を許します。

(原案賛成の声あり)

議長 これで討論を終わります。

これから議案第8号、更別村水道事業給水条例の一部を改正する条例制定の件を採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

議長 異議なしと認めます。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

議長 日程第15、議案第9号、更別村福祉の里総合センター設置条例の一部を改正する条例制定の件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

岡出村長

村 長

議案第9号、更別村福祉の里総合センター設置条例の一部を改正する条例制定の件でございます。

更別村福祉の里総合センター設置条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定するものでございます。

1の理由といたしましては、内容的には消費税のアップによるものでございます。更別村使用料等審議会の答申を受けて、この条例を制定しようとするものであります。

2の要旨でございますけれども、福祉の里総合センターの給食部門の利用料を次のように改正するものであります。

(1) 生活支援ハウス事業の利用料金を「460円」から「470円」に改正する。

(2) 配食サービス事業の主食物、副食物の利用料金を500円から510円に、副食物のみの利用料金を460円から470円に、それぞれ改正する。

(3) 通所介護事業の利用料金を500円から510円に改正する。

(4) その他の事業の利用料金を500円から510円に改正する。

それぞれ10円ずつ値上げをさせていただくものでございます。

次のページが改正条例の本文でございますけれども、ただ今説明のとおり、現行にそれぞれ10円、消費税分を加算させていただいて、利用料金を10円ずつ値上げさせていただくものであります。

食べ物に関するものにつきましては直接、税金としてかかってくるものでございますので、これをしないとまた住民の皆さんの負担になるわけがありますので、その辺はよろしくお願ひしたいと思ひます。

附則として、この条例は平成26年4月1日から施行するものであります。

以上、提案説明といたします。

ご審議方よろしくお願ひ申し上げます。

議 長

説明が終わりましたので、これから本案に対する質疑を行います。

質疑の発言を許します。

4番松橋議員

4番 松橋さん

今の説明で、消費税分で10円ということでしたが、正式だと500円だと15円だと思ひますが、この5円の差というのは、それこそ住民サービスと考へても良いのですか。

議 長
村 長

岡出村長

消費税を算定する場合に、円まで消費税をカウントしてやる場合と、10円単位にする、色々な方法があるのです。ただ、10円単位にする場合に端数を切り上げ、切捨てという問題が出てきます。その場合に切り上げするのは新たな増税という感じになると私は思ひるので、やはり単純に15円と出たものについては10円と、四捨五入しないでやる。この際、切り上げにするということも出てきますけれども、やはりその切り上げるというのが私は税上おかしいのではないかと思ひてございまして、それについては村の負担になってくると思ひますけれども、その分は致し方ないと思ひているところでございまして。

議長
4番松橋議員

4番 松橋さん

今言われて、切り上げはまずいと。5でしたら切り上げですから、極端に言えば20円ですからね。これは消費税相当分ということは、今の8が将来的には10とかになった時に困らないように作ったのではないかとこちらは理解しているのですが、これは申し訳ないのだけれども、議論のあったところだとは思いますが、先進国でも、食にかけていない国はたくさんあるらしいのですけれども、今回、日本は3%アップしましたよね。そういう理解の中で言うとやはりきちんと説明がなければ、5円なり10円が行政として頑張りましたという理解をしてもらわなければ単純に10円上げて我慢しましたよと、それは考え方が全然違うと思います。理解度の問題だと思いますが、僕はそう思いますが、もしお考えがあればお願いします。

議長
村長

岡出村長

食べ物に関して消費税を該当させるか、させないかは国民の多くの議論があるところでありまして、今般、税金がかからない非課税世帯についてはそれなりの国の方で措置をしていただくというか、考えているようでありますので、この辺は一定の配慮があったものと思ひまして、現に食べ物にかかる原材料分について私は消費税を転嫁させていただきたいと思ひます。食べるものだけは消費税に転嫁をさせていただきたいということで改正をお願いしたところでございます。

議長

他に質疑はありませんか。

(ありませんの声あり)

議長

これで質疑を終わります。

これから本案に対する討論を行います。

討論の発言を許します。

(原案賛成の声あり)

議長

これで討論を終わります。

これから議案第9号、更別村福祉の里総合センター設置条例の一部を改正する条例制定の件を採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

議長

異議なしと認めます。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

議長

日程第16、議案第10号、平成25年度更別村一般会計補正予算(第5号)の件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

村長

岡出村長

議案第10号、平成25年度更別村一般会計補正予算(第5号)の件でございます。

第1条といたしまして、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4,623千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4,664,542千円とするものでございます。

以下につきましては、お目通しをお願いするものであります。

まず歳出から説明申し上げます。

9 ページをお開き願いたいと存じます。

款2総務費、項1総務管理費、目9住民活動費、50千円の追加でございます。これにつきましては指定の寄附がございまして、協働のまちづくり基金に積み増しを行うものでございます。

次に款6農林水産業費、項1農業費、目3農地費におきまして4,000千円の追加であります。消費税の増税のこともございまして、先の国会で経済対策として補正されたところでございますけれども、これが農業分野といたしまして、畑総事業に追加があったところでございます。更別更南地区につきましては10,000千円の事業費の追加がございまして、地元の負担金といたしまして2,000千円、更別勢雄地区につきましては10,000千円の追加がございまして、地元負担として2,000千円の追加、合わせて4,000千円の追加をするものであります。本件につきましては、資料を提出してございますので、お目通しをお願いするものでございます。

次に款10教育費、項7教育諸費、目2学芸奨励費、5,573千円の追加であります。各種文化・スポーツ大会の派遣費用といたしまして追加するものでございますが、教育行政報告の中にもございます全国中学校スケート大会、長野県で開催されますが、8名が出席されますので、これらの派遣経費を含めて追加させていただくものであります。

次に歳入の7ページをお願い申し上げます。

款9地方交付税、項1地方交付税、目1地方交付税におきまして、1,073千円を追加するものであります。

次に款11分担金及び負担金、項1分担金、目1農林水産業費分担金につきましては500千円、これは畑総事業の受益者の負担金2.5%分を見たものでございます。

次に款14道支出金、項2道補助金、目4農林水産業費道補助金につきましても500千円の追加であります。畑総事業の道からの2.5%分の補助金でございます。

次に款16寄附金、項1寄附金、目1総務費寄附金で50千円の追加がございまして、協働のまちづくり基金に指定寄附があったところであります。

次に款20村債、項1村債、目3過疎対策事業債として2,500千円の追加であります。これにつきましては、道営畑総事業の村負担分の一部2,500千円を過疎債で借りることにしてございます。

次に3ページをお願い申し上げます。

3ページは第2表、債務負担行為の補正でございます。

本年4月からの消費税3%アップに伴いまして、どんぐり公園プラムカントリー管理委託料、更別村情報拠点施設管理委託料、さらべつカントリーパーク管理委託料、この3件について、これまで定めてきました管理委託料に3%を追加して限度額を定めるものでございます。合計で20,753千円とするものでございまして、これにつきましては消費税がかかるもの

でありますから、このようにお願いをするものであります。

次に4ページをお願い申し上げます。

4ページは第3表、地方債の補正でございまして、規定の予算に過疎対策事業債におきまして、2,500千円を追加し、403,200千円とするものでございます。これは道営畑総事業の負担金の借り分でございます。

以上、提案説明とさせていただきます。

ご審議方よろしくお願いを申し上げます。

議 長

説明が終わりましたので、これから本案に対する質疑を行います。

質疑の発言を許します。

7番 本多さん

7番本多議員

学芸奨励費についてですけれども、この573千円というのは8名と引率1名ということで、これは全額ではなくて、規定の中での分でしょうか。

森教育次長

議 長
教育次長

先程、村長からも説明がありましたように、今回の全国中学校のスケート大会でありますけれども、生徒8名、それから引率2名ということで、概算でありますけれども1,124千円を見込んでいますところあります。この負担金については十勝をまとめて負担金を払うこととなります。したがって、その概算の負担金については、更別中学校個々でやるのではなくて、十勝の負担としてまとめて負担金を払うこととなります。それを人数で割り振りして1人頭いくらになりますよという形でお支払をすることになります。

それから今回の補正でありますけれども、今回の全国の中学校スケートと今後1件、選手の派遣が見込まれるものがございます。これと今現在の予算の執行残を差し引きした573千円を今回補正させていただくということでございます。以上でございます。

議 長

7番 本多さん

7番本多議員

お話を聞きますと、これは全額ではないということですが、こういった子育て支援ですとか教育の振興といったことを考えますと、私は子供達の方だけでも全額助成しても良いのかなというふうに思うのですけれども、その辺について考えをお伺いいたします。

高島教育長

議 長
教 育 長

この573千円というのは、今説明申し上げたとおり、当初予算で見おりました分で足りない分ということで573千円でございます。それで今回の全国中学校スケート大会の派遣の費用については、大会本部等から示されている参加料も含めて全額負担をしておりますので、金額だけ見ますと1人あたり少ないのですけれども、あくまでも当初予算に残った分プラス足りない分を今回補正しておりますので、係る費用は全額負担ということになっております。

議 長

2番 高橋さん

2番高橋議員

道営事業負担金という補正が来たという中で質問させていただきましても、更南地区、勢雄地区それぞれ2,000千円ずつ100,000千円の補正が来たということですが、この事業は確か27年度までの事業で

あると認識している中で25年度の補正ですから27年度までの計画の中で新規に増額の形で事業を起こすのか、それとも前倒しの部分で使うのかちよっとお聞きしたい。

議 長
産業課長

安部産業課長

この事業に関しましては、27年度事業までの前倒しであります。繰越明許費につきましては、まだ25年度の本予算の方の繰越分が出てくるということで3月に一括上程をさせていただきたいと思っております。

議 長
2番高橋議員

2番 高橋さん

そこで1つお聞きしたいのですが、確か道営担い手の補正というのは確かこれで2回目位かなと思っているのですが、前倒しになりますと27年度は事業費が単純に少なくなるとかなと思っているのですが、それでちよっとお聞きしたいのですが、それでも。

議 長
産業課長

安部産業課長

27年度終了予定の勢雄地区につきましてはかなり額が落ちます。参考までに26年度終了予定の更南地区に関しましては事業費で村負担12,000千円となっておりますので、それに近い額になるのかなというふうに考えています。総事業費で60,000千円程度の事業費になるのかなというふうには考えております。

議 長

他に質疑はありませんか。

(ありませんの声あり)

議 長

これで質疑を終わります。

これから本案に対する討論を行います。

討論の発言を許します。

(原案賛成の声あり)

議 長

これで討論を終わります。

これから議案第10号、平成25年度更別村一般会計補正予算(第5号)の件を採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

議 長

異議なしと認めます。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

以上をもって、本臨時会に付議された案件は全部終了いたしました。

これにて平成26年第1回更別村議会臨時会を閉会いたします。

(11時30分)

上記会議の経過は、その内容と相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成26年1月21日

更別村議会議長 木山幸則

同 議員 高木修一

同 議員 高橋清美